

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉦業振興費

事業名【新】岐阜県地域産業活性化事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 地域産業課 地場産業振興係 電話番号：058-272-1111 (内3784)

E-mail：c11355@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,088 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,088	4,070	0	0	0	0	0	0	1,018
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県内企業では、企業の後継者不足や女性の経営参画の少なさ、DXやブランディングの遅れが課題となっており、人材育成や企業間の連携も十分ではない。これらの課題を解決し、人材育成とネットワーク形成を通じた地域産業の底上げを行う。

(2) 事業内容

年間を通じて、固定メンバーによる複数回の研修を実施。

研修は可能な限りワークショップ形式で行い、各回終了後には交流会を開催し、他業種とのネットワーク形成を促進する。

講師には女性の経営者や先進的な取り組みをしている会社から招聘し、参加者にとって魅力ある学びの場とする。

さらに、常設のメンターを配置し、月1回の個別相談など参加者が相談できる体制を整えることで、学びの定着と実践への支援を強化。

（３）県負担・補助率の考え方

県内企業の競争力の強化及び人材育成およびネットワークは、個別企業だけでなく地域全体の経済活力に関わり、県経済の振興につながるものであるため、県負担は妥当。

（４）類似事業の有無

なし

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料	5,038	岐阜県地域産業活性化事業費
工事請負費		
補助金		
その他	50	プロポーザル選定に係る事務費
合計	5,088	

決定額の考え方

４ 参 考 事 項

（１）各種計画での位置づけ

「岐阜県経済・雇用再生戦略」

５ 県産品の世界展開プロジェクト

（４）地場産業の持続可能な発展に向けた支援

（２）国・他県の状況

なし

（３）後年度の財政負担

県の財政負担は当初3年間とし、以降はコミュニティの自立化を目指す。

（４）事業主体及びその妥当性

本事業の実施には、人材育成や研修のノウハウが求められるほか、講師やメンターとなる専門家や経営者等とのネットワークが必要となる。これらノウハウを有する事業者の知見を導入するため、プロポーザル方式により委託する。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・経営スキルを女性中核人材に習得させる
- ・異業種とのネットワークを構築し、参加者同士の交流・協業を促進する

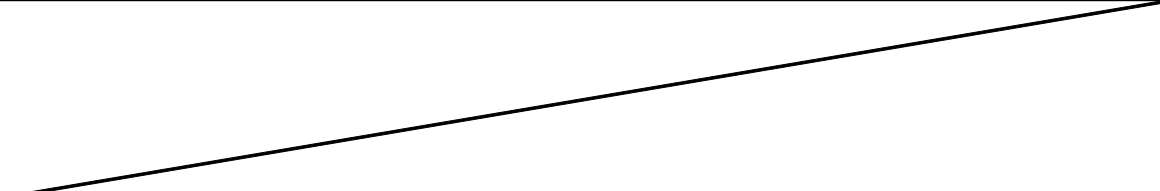
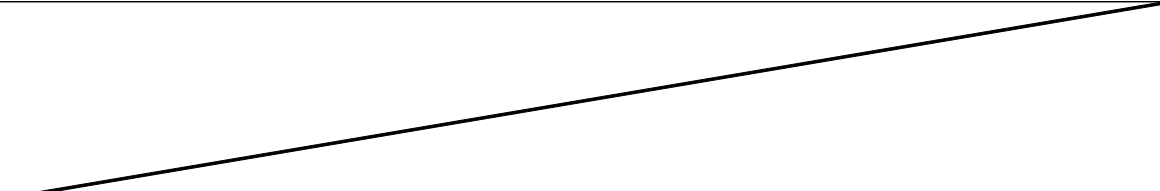
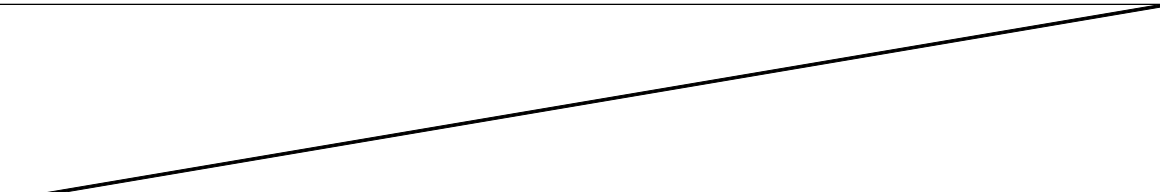
（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R7)	R7年度 実績	R8年度 目標	R9年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
①参加者数	0		16	16	16	
②ネットワーク の形成	0		1	2	3	

○指標を設定することができない場合の理由

--

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和6年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり

2 : 期待どおりの成果あり

1 : 期待どおりの成果が得られていない

0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方角性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など

【〇〇課】